



◇発行所
鳥城会事務局
〒080(5545) 5725
◇制作
(有) august design
☎03(5832) 9177

報告 山崎製パン副社長 兼 不二家会長 山田憲典氏が 郷土と母校への熱い思いを語る

平成24年度の鳥城会は、11月4日、アルカディア市ヶ谷で開催されました。坂口祐二鳥取西高校長、美田康彦総務部長、松下栄一郎同窓会会長、大場尚志鳥取県東京本部長、八村義郎東京東雲会（鳥取東高同窓会）副会長、そして、山崎製パン株式会社副社長、兼、株式会社不二家代表取締役会長の山田憲典氏（西高6期）を来賓にお迎えし、鳥取一中62期生から西高59期生までの幅広い世代から132名の参加をいただき、盛大に行われました。



不二家会長 山田憲典氏

総会では篠田伸夫会長の挨拶に続き、林田達郎事務局長から一年間の活動と会計の報告、次年度計画と予算の説明があり承認されました。総会終了後、会長と来賓の方々を囲み、世代ごとに4グループ（今年遡る西高22期の5名の方々と1グループ）で記念撮影を行いました。続いて、坂口校長から祝辞と西高の近況報告（校舎老朽化と移転問題など）をいただき、その後、山田氏より講演を頂

戴しました。鳥取県産米を自社デイリーヤマザキの弁当に全て使用、また、不二家のフランチャイズ店を鳥取市内に出されたりと地産地消の推進を實行されている氏の鳥取県と母校に対する熱い思いを語っていただきました。氏の心こもるメッセージに感動、皆の故郷への思いに火がつき会場が笑いと拍手に包まれました。その後、鳥取の地酒「稲田姫」の鏡開きを行い、吉田正雄氏（西高18期）の乾

杯発声の後、懇親会に移りました。酒樽は、県西部から東京に展開する居酒屋チェーン「稲田屋」から毎年提供いただいていたものです。最後は、次期幹事の昭和52年卒の代表と同窓会旗を引き継ぎ、元応援団長の神谷昭光（西高11期）と鈴木尊善（西高27期）両氏のエールにより校歌斉唱で幕を閉じました。

例年になく数多くの参加があり、会場一杯に熱気溢れんばかりの大宴会となりましたが、30、40歳の若い世代が多く参加されたことは、今後の鳥城会がより一層発展していくことを強く印象付けるものとなりました。ご参加の皆様には心から御礼申し上げます。尚、この鳥城会の数日後、林田事務局長が体調を崩され、新年早々に逝去なされたことは、返す返すも残念至極でありました。生前の明る

い笑顔と鳥城会への熱い思いと卓越した指導力に圧倒されながらも最も頼られた先輩でありました。ここに深い哀悼の意を表しご冥福をお祈りいたします。当番幹事代表 井口靖浩（西高27期・昭和51年卒）

〔追悼〕林田達郎事務局長 逝去を悼む

平成25年1月13日 鳥城会副会長兼事務局長の林田達郎さんが胃癌で亡くなられた。享年77歳。謹んで哀悼の意を表します。

林田さんは昭和11年3月22日に鳥取市に出生。遷喬、北中、西高と歩まれ、昭和33年3月日大経済学部を卒業。石油関係等の会社を経て、昭和62年に林田ビル管理株式会社を創業。平成23年の会長就任まで、社長を務められた。

林田さんは平成4年に渡辺誠毅会長の下で常任幹事になられて以来、鳥城会に係わり、その後、平成10年に監査、平成12年に副会長兼事務局長に就任された。爾来、亡くなられるまで、名事務局長として山根眞樹生会長、中野純会長、そして

私は平成10年にクリエーション担当の副会長に指名され、爾来、ほぼ毎年、「史跡巡り」を主催してきました。林田さんは欠かさずご家族とともに参加され、元気に歩かれた。娘さんが撮影されたスナップ写真は会報を飾った。昨年は目黒を歩いたが、林田さんは懇親会のみ参加となった。既に病魔に冒されていたのだろうが、大変瘦せられ、声にも元気がなかった。しかし、このように最後の最後まで「史跡巡り」に参加してくださったことは、鳥城会を愛する気持ちが如何に強かったかを物語っているといえよう。

本年3月20日、林田さんの遺徳を偲ぶため、県人会と合同で「林田達郎さんを偲ぶ会」を開催した。大変いいお天気に恵まれ、多くの関係者が参列した。最後にご子息の好郎さんからお礼のご挨拶があったが、林田さんのお人柄を偲ばせる心温まる話が披露された。

鳥城会会長 篠田伸夫（西高13期・昭和37年卒）

平成24年度総会出席者 (敬称略)

◎来賓 山田憲典(彌下二) 会長(西高6期)、松下米一郎 鳥取西高同窓会会長(西高20期)、坂口祐二 鳥取西高校長(西高23期)、美田康彦 鳥取西高総務部長(西高27期)、大場尚志 鳥取県東京本部 長、八村義郎 東京東雲会会長(鳥取東高東京同窓会)

◎会員 (鳥取一中)▽62期・西村和義

(鳥取西高)▽5期・林田達郎▽7期・岸本弘志▽9期・久米澤喜一郎、篠田英男、守屋正教、山下和明▽11期・金子亮太郎、神谷昭光▽13期・井畔裕子、片岡美保子、篠田伸夫、富野守見子、米濱和英、山本哲也▽15期・中川浩明▽17期・岩田美恵▽18期・山田雅行、吉田政雄、山川洋子▽19期・松尾秀雄、坂本善博▽20期・有田英昭、有田全子、板垣勝美、井上友次郎、岡崎健、木村剛、柴崎充子、渋谷三郎、砂原真智子、竹田大三郎、中村輝実、増田好江、森本隆、山根かおる、山本陽司、守本澄子▽22期・下田一弘、建石哲也、浜口仁司、山根大作、山崎恒樹▽23期・伊藤隆文、提督 真理子、白波瀬 博之、高木誠一、武田 祐孝、寺谷 正二郎、永美和憲、野田正枝▽24期・西垣栄、村尾幸彦▽25期・杉原純、戸田典良、山根恭子▽26期・岡本貞恵、木下孝明、澤田嘉郎、霜村稜、武田太老、丹根久司▽27期・井口靖浩、上山一美、奥田慶一郎、尾崎一司、木島修、北村徹、栗原等、合田典子、合田幸広、小林哲也、小林利江、厨子彰英、鈴木尊善、瀧二郎、谷岡和範、谷口正人、中村潔子、中村由紀人、西澤鈴子、橋本忠明、細川洋、松田陽子、森本幸枝、安田俊一、山崎隆仁、渡邊健次▽28期・内田公志、大森悦子、大森庸代、金子一彦、北村公直、沢敏之、下田正子、関根美智子、武田博史、中尾友英、永田尚人、中村昌弘、松本茂己、横山重樹、渡邊弘、田中利明▽29期・井口高志、加嶋孔▽36期・田中康之亮△38期・三橋一彦、坂根康人、宮脇浩史▽41期・小倉亮子、水口昌司、小椋孝虎△42期・前田剛△43期・寺谷次朗▽45期・花房幸範、川崎紀美、鉄永正紀、高住智一△47期・岩谷圭△51期・高橋佳子▽57期・花原美子▽59期・吉岡礼華

欠席された方々の近況など

総会を欠席された方々のうち、連絡ハガキの通信欄に近況など書き込んであるものを選びました。なお、昨年10月時点の便りであることをご承知おき下さい。(敬称略)

(鳥取一中)

青柳寿久(53期) 去る今年の6月に誤嚥性肺炎を患いまして、唯今病院に入院中です。今年の8月5日で卒壽を迎えました。

中本誠一郎(54期) 今年卒壽を迎えましたが老人なりに何とか暮らしております。

阪田義明(55期) 体調不良で朝夕近くを散歩するのがやっとです。

猪口高明(55期) 御盛会をお祈りします。

谷尾 侃(55期) 林田さん、引き続きの会務

真にご苦労の事、感謝申し上げます。「歳の割には」を付けければ元気です。

安木 茂(55期) 動脈硬化により、足が重く100m先のポスト行きづらいため、2カ月先まで動いていないと思われ欠席にしました。悪しからず！会場は近いのですが、残念です。

岡田 明(56期) 相変わらずデイサービスを利用。それ以外は自宅で読書とテレビに没頭。運動不足は否めません。

藤原謙二(56期) 旧病が再発し目下治療中です。散歩もさぼりがちです。歳は取りたくないですね。

倉田一明(57期) 残念ながら、気力、体力の衰えを痛感するようになりました。

川口義男(58期) 「楽しく元気で長生きでき

るシルバー層」をより多くと、高齢者健康体操の指導者をルーチンワークとして元気に過ごしています。自民党石破総裁が誕生し、盛大な総会の開催を祈念しています。

倉信隆弘(58期) 毎日暑い日が続くので散歩も思うようになりません。体調はまずまずです。

田中達三(58期) 元気です。体力はだいぶ衰えました。杖はまだ要りませんが、84歳、栗村健雄(58期) 日毎年齢を感じるこの頃ですが、まっまっ元気で過ごしています。

小泉準三(60期) 老化防止のため近くの病院に勤務して居ります。

三木龍夫(60期) いささか体調不良につき失礼いたします。

稲富道治(60期) 所用あり欠席いたします。御盛会をお祈りします。

岩田 陽(61期) 61期在京の集まりは出席者が減ってきましたが、出席を心掛けています。今年から始めたデジタルカメラの魅力に取り付けられて居るところです。

仲山淳一(61期) 歩行不能状態です。盛会を期待します。

松田信穂(61期) 会の盛会を祈ります。体調不良のため欠席します。

村野兼雄(61期) 下肢静脈血栓症となり2ヶ月入院、かなりよくなり是非出席したいと思っておりますが、足の「むくみ」がとれず、歩行困難ですので、残念ながら欠席。

山本雄二郎(61期) 敗戦記念日に奥日光に家族旅行、華厳の滝にて、大滝のしぶきに塗れて夏の虹。

横山 豊(61期) ご盛会を祈ります。

中村 勇(63期) お陰様で元気にしています。皆様のご健康を心より祈念申し上げます。ご配慮に感謝申し上げます。

中島嗣郎(64期) ご盛会を祈念申し上げます。(鳥取西高)

橋本邦雄(1期) 健康に気をつけて元気で過ごしております。多摩川が近くなのでよく散歩します。

三田耕治(3期) 相変わらぬボランティア活動で元気に過ごしております。有意義な会をお祈りします。

牧野和春(3期) 静閑浄心を自刃に言いかけ、今のところ心豊かに暮らしております。

西田俊夫(4期) 第4回同期会「風紋会」の幹事をやっております。

渡瀬靖夫(4期) いつも欠席で申し訳ありません。親友の倉光君も彼岸に行き、とてもさびしいかぎりです。仕事はまだ現役です。がんばりましょう。

岡田 栄(5期) 本人は健康ですが家内の体調がよくないので欠席します。皆様によりよくお伝えください。

益田 貢(5期) 本年は体調を整えることに集中しております。9月に半年ぶりにゴルフをしました。

今西 昭(5期) 総会当日、偶然、数年ぶりに帰鳥の予定です。

西山喜久子(5期) 林田さん、その後足の具合は如何ですか。益々の御活躍お喜びしています。私は何とかあちこちまわりました。元氣(?)に過ごしております。10月始め、OL時代の友達3人と35年振りの再会と旅を楽しみにしているところです。ではお元氣で。

中田 悟(6期) 極めて元気に過ごしております。趣味に懸命に取り組んでおります。

森本 洋(7期) お世話する皆様、お役に立てず申しわけありません。何とか元氣に過ごしております。篠田会長の兄貴と同期です。

永田 昇(9期) 相変わらず、療養生活を余儀なくされております。出席させて頂きたいのは山々ですが残念です。内 多賀子 池田英夫(9期) 返事が遅くなり申し訳ありません。

森下恭光(9期) 2010年に職場(明昇大学)を定年退職し、今は教育委員会(日野市、多摩市)などの仕事をしています。

川口邦夫(10期) まだ元氣にしております。72歳になりました。

松下充孝(11期) 山歩きを楽しんでいます。久松山からの市内の眺めの美しさを今も思い出し、心の支えとしています。

信田公子(14期) 鳥取市内へ転居しました。10/27西高同窓会へ出席予定しています(鳥取。38年卒業50周年お世話になりました。

柳田皓一(14期) 電車で席を譲られることがあり、年を感じております。ゴルフの飛距離回復にクラブを振っています。

田村玲子(15期) 残念ですが、他の会と重なりました。ご盛会を祈ります。

吉田弘己(16期) 学生時代のバンドを再結成して音楽(RnR、R&B)を楽しんでいます。

村上秀男(16期) 今年から新小岩にある東京聖栄大学の相談役として元気に勤務しています。

小宮和子(16期) あいにく予定が入っていて参加することができません。盛会をお祈りしています。皆さまよろしくお伝え下さい。

岡田一郎(16期) 英語と中国語の講師として教壇に立つて、忙しくしています。観光バスガイド達が生徒で、英気をもらって元気です。

箕 加代子(17期) お世話様です。

小林秀晴(18期) 返信が遅くなって申し訳ありません。相変わらずで元気です。

竹林章子(18期) 役員の皆様いつもありがとうございます。ございます。

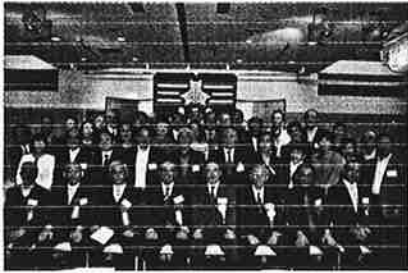
笹尾 明(18期) 元気で働いております。

本山由美子(19期) 毎日元気で生活しています。60才90才の姑の介護で頑張っています。今年の7月10日に鳥取に帰りました。やっぱり山陰の海岸はとてすばらしかったです。生家はなくなりましたが、でも心の中にあります。田中英子(19期) ご盛会をお祈りいたします。

山本恵美子(19期) 今年は「フナを植える集い」



鳥取一中～西高21期のみなさん



西高22期のみなさん



西高23期～26期、29期から以降のみなさん



西高27期、28期のみなさん



懇親会風景

に参加します。相変わらず元気で趣味を楽しんでおります。

奥田一実(19期) 平成23年3月に鳥取に帰ってきました。鳥城会から脱会したく宜しくお願います。

大西雅夫(19期) 元気で暮らしています。当日は既に予定が入っており、失礼させていただきます。盛会をお祈り申し上げます。

阪下哲寛(20期) 今年3月末に完全にリタイアし年金生活です。

菊池由美子(20期) 拜啓 皆様の御健康を心より祈念しております。私は毎日忙しく動き回っております。草々

高田邦昭(21期) 群馬大学長として多忙な毎日です。

真田純子(21期) 数年来、義父の世話に忙しくして居ります。時間に余裕ができましたら、また参加させて頂きたいと思っております。

村田 均(22期) 地震により病院を新しくしました。

広田雅夫(22期) メガソーラー、自民党総裁選と鳥取が注目を集めるのは、うれしい限りです。

小長井賀典(23期) 相変わらず大学教員としてたばたとした日々を過ごしています。来年度は1年間研究休暇をもらい、英国のケンブリッジ大学で客員研究員をすることになりました。

岸本真哉(23期) 血液センターの業務集約、再

編により、仕事は煩雑になる一方です。忙しいが募ることが、本当に、受血者、患者様達の為になっているのかどうか? 合理化とは余分な仕事が増えることかと感じる此の頃です。

草野博道(23期) いけばなをしたり、老人ホームでボランティアをしたりして過ごしています。

遠藤洋子(23期) 郷里の境港での生活が中心となり、なかなか東京に帰れないでいます。

竹田 稔(23期) 9月から単身赴任となり、那須の地で生活しております。会社も変わり、新たな生活によりやく慣れて来ました。皆様の御健勝お祈りします。

福田 宏(23期) ①当日は神戸へ行っているはずです。②会報21号の通りです。③8月12日の40周年同窓会で皆様お会いした通りです。

矢谷達樹(24期) 本日、新宿区医師会の休日診療当番になっております。皆様よろしくお伝え下さい。

中村恭子(24期) 7月に3年の時の友人が上京し4人で「クラス会」を催しました。

遠藤晴子(25期) 今回は、他の用事と重なるため、残念ながら欠席させていただきます。

伊藤文雄(26期) 現在、アルジェリアにて仕事中です。

竹安由規男(26期) 昨年は色々とお世話になりました。ありがとうございます。当日は私用があり、欠席とさせていただきます。

す。益々の盛会をお祈り致します。

瀧 勉(26期) マレーシアのクアラ Lumpur に駐在しております。

岡 和宏(26期) 今年は休日出勤しなければならず、残念ながら欠席します。

近藤聖二(27期) 今年2月に成田から羽田に異動しました(旧姓、広田です)。

大久保和子(27期) 震災にも幸い元気に暮らししております。貴会の益々のご発展をお祈りしております。

伊藤敦子(27期) お世話様です。

田中仁成(28期) 当日、鳥取での仕事のためやむなく欠席させていただきます。8月に新日本海新聞社東京支社長として着任したばかりです。よろしくお願いたします。

会費納入のお願い

(事務局)

皆様からの会費が鳥城会のさまざまな活動を支えています。おかげ様で、総会、各種イベント、会報の発行も順調に進行しております。同封の郵便振替用紙で平成25年度会費(ただし80歳以上は免除)を納入していただければ幸いです。

また、ご寄付も受け付けておりますので、合わせて納入していただくようお願いいたします。

林田さんを偲んで

山根かおる (20期、昭和44年卒)

まずはじめに長年にわたり献身的に鳥城会を支えご尽力いただいた林田前事務局長のご冥福をお祈り申し上げます。

さてこの度、鳥城会をつなげて行くことを使命とし、(篠田会長はじめ幹事のみならずさまの推薦により)急遽跡を継ぐこととなりました。

何の才能も無い非力な自分が何故にと困惑し、しかも資料・情報もとほしく資金も激減しており戸惑いましたが、幸いにも有能な若い人達の後押し、そして新たに選ばれた下記の事務局幹事の布陣で分担し、各期マン体制(各期の連絡担当網)、そしてFAX・電子メール等を利用して乗り切り、さらなる発展につなげればと考えています。

鳥城会は会員皆様の御協力で成り立っている会です。この危機にどうか今まで以上の御支援を宜しくお願い申し上げます。

※後任の副会長・事務局長の就任は、平成25年度鳥城会総会にて承認後決定されます。

【事務局幹事】

- 会 計: 武田太老 (昭和50年卒) 26期
- 名簿管理: 井口靖浩 (昭和51年卒) 27期
- 会 報: 中村由紀人 (昭和51年卒) 27期
- 当番学年: 内田公志 (昭和52年卒) 28期

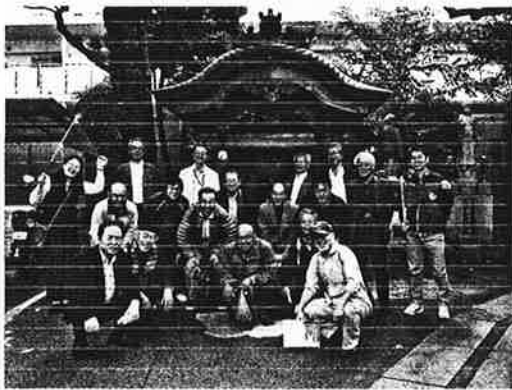
【寄付金ご協力の御礼】(期別、敬称略) 51名

- (鳥取一中) 高嶋義弘、安木茂、由井俊夫、倉信隆弘、安村重昭、松田信穂、西村和義、原桃介、石川大修(鳥取西高)、岡田栄、田中丈雄、林田達郎、山田憲典、久米澤喜一郎、茂田宏子、有松敏樹、尾崎捷三、山田歌子、篠田伸夫、三角幸子、寺澤辰廣、森中章雄、青木博美、谷川由美子、吉田政雄、小島憲道、松尾秀雄、松本幸子、中村輝美、木村剛、竹内功、下田一弘、村辺均、山崎恒樹、小長井賀興、寺谷正二郎、永美和憲、鳥飼俊敏、矢谷達樹、加藤重雄、武田太老、竹安由規男、丹根久司、池田朱美、大久保和子、瀧二郎、森本幸枝、安田俊二、武田博史、田中仁成、山根一純 (昭和24年度)

「レクリエーション」 目黒の秋を満喫!! 史跡を巡り秋刀魚を賞味

昨年10月27日、恒例の「秋の史跡巡り」を開催し、目黒を歩いた。何故、目黒か。理由は二つ。一つは目黒は鳥取に縁が深いから。そして、今一つは秋といえば秋刀魚、秋刀魚といえば目黒だから。

目黒と鳥取を繋ぐのは平井権八。鳥取藩士・平井権八は父の同僚を殺害して江戸に逐電。時に18歳。吉原の遊女・小紫と馴染みになった。しかし、金に困り、辻斬りを重ねた。その数、130人。改心した権八は自首。鈴ヶ森刑場の露と消えた。享年25歳。哀れ、小紫は吉原を抜け出して権八の墓前で後追ひ心中。これを哀れんで立てられたのが、目黒不動仁王門前の比翼塚である。権八に導かれて目黒を歩くことになったが、歩くからにはそれなりに「へー、そうなんだ」と言っていた。腕の



安楽寺の連里塚の前で



秋刀魚に舌鼓を打つ会員の皆さん

◎東急目黒線「不動前駅」に集合↓◎安楽寺(もう一つの比翼塚)↓◎氷川神社(氷川の滝で有名。とはいえ、今は単なる一筋の流れ)↓◎成就院(会津藩ゆかりの寺)↓◎比翼塚↓◎北一輝・大川周明の墓↓◎目黒不動(独鈷の滝)↓◎青木昆陽の墓(質素!)↓◎お七井戸(雅叙園前にある)↓◎大円寺(お七が惚れた吉左、後の僧・西運ゆかりの寺。五百羅漢。明和9年の行人坂火事の犠牲者供養のため製作)↓◎自然教育園(Noha。都内に残る貴重な武蔵野の自然)↓目黒駅近くの居酒屋「駒八」

意外や、目黒は江戸の若い男女の恋に縁の深い街だった。江戸七大瀑布のうちの2つが目黒にあったとは。それだけ起伏に富んだ街だったのだ。右翼の思想家・北と大川の墓が目黒にあり、しかも向き合っていたのは吃驚。自然教育園は必見。武蔵野の自然は都内では皇居と此処に残るのみ。65歳以上は無料。懇親会には20人近くが参加。秋刀魚をご賞味いただいた。ただ、林田さんの姿が痛々しかったのが思い出される。篠田伸夫

収入の部		支出の部	
年会費	547,500	総会費	825,173
総会費	880,000	名簿発行発送費	0
受取利息	0	通信費	41,788
広告費	0	慶弔費	0
寄附金	413,000	事務用品費	0
雑収入	0	役員会・幹事会等費	214,413
収入計	1,840,500	レクリエーション補助	75,900
前期より繰越金	218,064	会報発行費	293,179
合計	2,058,564	事務局費用	114,340
		諸手数料等雑費	0
		予備費	0
		支出計	1,564,793
		次期への繰越金	493,771
		合計	2,058,564

収入の部		支出の部	
年会費	547,500	総会費	900,000
総会費	880,000	名簿発行発送費	0
受取利息	0	通信費	150,000
広告費	0	役員会・幹事会等費	250,000
寄附金	413,000	レクリエーション補助	100,000
雑収入	0	会報発行費	300,000
収入計	1,840,500	事務局費用	100,000
前期より繰越金	493,583	予備費	100,000
合計	2,334,083	支出計	1,900,000
		次期への繰越金	434,083
		合計	2,334,083